

ご挨拶 山尾 敏孝 蘇遙会会長



今年は例年になく早く梅雨明けしましたが、厳しい暑さが続いています。蘇遙会会員の皆様は如何でしょうか。6月の大阪北部の地震

の傷も癒えぬうちに、7月上旬には西日本各地が記録的な豪雨により従来とは比較にならない広範囲でかつ大きな被災の爪痕を残しました。被災されました方々に心より哀悼の意を表します。

さて、この度、北園前会長の後を今年の5月より引き受けることになりました。北園先生には永きにわたり、会長として携わっていただき、蘇遙会の発展に尽力をされてきました。厚くお礼を申し上げますとともに本当にご苦労様でした。今後、会長職を引き受ける以上、微力ですが力を尽くし、精神を尽くして、学生と卒業生及び教室との関係を円滑にできますよう努力したいと思います。

「蘇遙会」が産声をあげて30年以上になりますが、時代と共に大きく変化しています。当初は、卒業生の情報入手の手段としての「蘇遙会名簿」作成が大きな仕事であり、いかにして正確な名簿を作成するかが一番重要でした。特に、異動が激しい土木系の会社に勤める卒業生の住所更新は大変でした。一方、名簿作成に関する費用の支出も大きくなり、いかに安く正確に作成するかに最も労力を注いだ経緯があります。しかし、個人情報保護法ができた後は、卒業生の情報収集が途端に厳しくなり、かつ作成した名簿が第三者にわたり販売されるようなこともあった

ため、名簿作成の情報収集は決して簡単ではありませんでした。現在は名簿発行を中止し、「熊本大学蘇遙会同窓会システム」に各自が個人IDによりログインし、データ更新をすることになっています。会員は卒業生の情報も閲覧可能です。蘇遙会の活動発信として「蘇遙会情報誌」の発行ならびに「蘇遙会ホームページ」を立ち上げています (<http://www.web-dousoukai.com/soyoukai/>)。学生や卒業生及び教室の活動をこの少ない紙面で報告し、さらにホームページに掲載しているところです。しかし、卒業生と教室・学生との交流が必ずしも活発とは言えない状況ですので、これらを活性化する方策も課題です。

このような蘇遙会活動を円滑にするため、運営委員会（運営委員長：辻本教授、5つの工業会支部土木部会代表、学生代表）を毎年1回、5月に熊本大学で開催し、活動状況や会費などの課題について協議しています。しかし、年に1度の開催では課題解決には十分な時間が取れないことや、今年の学科改組に伴う蘇遙会会則変更と会費の問題、情報誌の在り方、卒業生による学生支援の在り方、名簿の発行など、検討すべき事項や課題が増えつつあるようです。そこで学科内の教員と学生を交えた学科内運営委員会を開催して、これらの課題についてできることから検討し、必要があれば蘇遙会運営委員会を臨時に開催するなど解決に向けて努力したいと思います。卒業生の皆様にもご意見を遠慮なくお願いしたいと思います。

今後とも、蘇遙会会員皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。

平成30年度 蘇遙会運営委員会を開催しました

※詳細はホームページ (<https://www.web-dousoukai.com/soyoukai/>) 運営委員会→平成30年度運営委員会報告 をご覧ください。

◆土木建築学科 (土木工学教育プログラムおよび 地域デザイン教育プログラム)

および

社会環境工学科 学生数

【学部】

1年：72名
2年：77名
3年：83名
(うち編入7名)
4年：85名

【修士】

1年：44名
2年：34名

【博士】

25名

※学生数はH30年4月末現在の留学生、社会人ドクターおよび休学者を含む。

〔発行所〕

蘇遙会事務局

〒860-8555

熊本市中央区黒髪2丁目39-1

熊本大学工学部土木建築学科

土木教室内

Tel: 096 (342)3544

Fax: 096(342)3507

E-mail:

soyoukai@kumamoto-u.ac.jp

HP:

<https://www.web-dousoukai.com/soyoukai/>

〔印刷〕

〒583-0043